

2021年11月11日

報道関係者各位

「PRIDE指標2021」で3年連続となる「ゴールド」を受賞

セガサミーホールディングス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長グループCEO:里見 治紀)は、企業・団体の性的マイノリティ(以下、LGBTQ)に関する取り組みを評価する「PRIDE指標2021」に、セガサミーホールディングス株式会社、サミー株式会社、株式会社セガの3社連名でエントリーし、2019年から3年連続となる「ゴールド」を受賞いたしました。

work with Pride



「PRIDE指標」は、LGBTQの方が誇りを持って働ける職場の実現を目的に、任意団体「work with Pride」が2016年に策定した日本初の職場におけるLGBTQに関する取り組み評価指標です。

セガサミーグループは「感動体験を創造し続ける～社会をもっと元気に、カラフルに。～」というミッションのもと、Environment(環境)、Empathy(共感)、Edge(尖り)、Economics(事業性)を重視し、サステナブルな経営を目指しています。多様な人々が活躍できる社会づくりにも力を入れており、社員向け啓発活動の実施や社員向け外部相談窓口の設置、イベントへの協賛などに取り組んでまいりました。この度、このような取り組みを評価いただき、3年連続となる「ゴールド」を受賞いたしました。

■ セガサミーグループのLGBTQに関する取り組み

1. 社員向け啓発活動の実施
 - ・LGBTQに関する基礎知識を学ぶためにe-ラーニングで受講プログラムを導入
 - ・認定NPO法人ReBit(リビット) 中島 潤氏による社内講演会
 - ・アライ(Ally)^{※1}を増やす取り組みとして、希望者へレインボーロゴが入ったアライストラップを配布
2. 社員向け外部相談窓口の設置
3. 同性パートナーを配偶者と同じ扱いとする各種制度の改定
4. 「東京レインボープライド^{※2}」への協賛
5. 「ビジネスによるLGBT平等サポート宣言^{※3}」への賛同

※1アライ(Ally):LGBTQをよく理解し、当事者への積極的な支援の気持ちを表明する人

※2「東京レインボープライド」:LGBTQの方が差別や偏見にさらされず、前向きに生活できる社会の実現を目的として2012年より開催されているイベント

※3「ビジネスによるLGBT平等サポート宣言」:日本におけるLGBT平等法の導入を支持し、性的指向や性自認に基づく差別を禁止して、誰もが平等に扱われるインクルーシブな環境・社会づくりを目指す宣言